

シラハノダケ

Angelica cartilaginomarginata (Makino) Nakai
var. *matsumurae* (H. Boiss.) Kitagawa

セリ科
Umbelliferae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

- 選定理由** 国内での分布域は狭い。本県では主として火山地域の草原に生える。生育地、個体数ともに僅少。草原の開発、野焼きの停止などで消滅した生育地があり、絶滅の危険性が高くなっている。
- 県内分布** 九重火山群，由布・鶴見火山群，大分川・大野川丘陵地
- 分布域** 本州(南部)九州(大分・鹿児島)
朝鮮半島 中国(東北部)
- 生育環境** 丘陵地や低山地の草原。
- 現 状** 生育地は点在し、個体数も僅少。草原開発や植生遷移の進行などで消滅した所がある。母種のヒメノダケと混生している。
- 備 考** 大陸系遺存植物。九州は、分布の南限域にあたる。

ヒュウガトウキ

Angelica furcijuga Kitagawa

セリ科
Umbelliferae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 II

- 選定理由** 大分・宮崎県に分布域が限定される。本県では、「豊後水道域」と「豊後水道後背地域」の岩場や路傍には比較的多くみられる。道路工事や崖の吹付工事などにより、生育地の減少や消滅が懸念される。
- 県内分布** 豊後水道域，豊後水道後背地域
- 分布域** 九州(大分・宮崎)
- 生育環境** 海岸から，丘陵地の路傍や崖。
- 現 状** 最近，道路工事で激減した所がある。薬用として採取されることがある。
- 備 考** 九州の特産種。

オニノダケ

Angelica gigas Nakai

セリ科
Umbelliferae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

- 選定理由**
- 県内分布** (祖母・傾山地)
- 分布域** 四国 九州(熊本・大分・宮崎)
朝鮮半島 中国(東北部)
- 生育環境** 低山地の林縁や湿った河岸。
- 現 状** 「祖母・傾山地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。
- 備 考** 大陸系遺存植物。九州は、分布の南限域にあたる。